

三和区

『第39号 2019.8』

地域協議会だより

編集発行：三和区地域協議会
三和区総合事務所
編集責任者：三和区地域協議会
会長 松井 孝
三和区総合事務所
(総務・地域振興グループ)
TEL532-2323 FAX532-2623
sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

「三和区小学校のあるべき姿」に関する意見について、 上越市から回答がありました

▼地域協議会では、区内3校の小
学校において、少子化により児
童減少が続くと見込まれること
から、平成28年度から「三和区
小学校のあるべき姿」を自主的
審議事項として協議してきまし
た。

約3年間の協議の中では、意
見交換会や保護者アンケート、
研修会、地域説明会を開催し進
めてきました。その経過は地域
協議会だより第37号(31年2月
発行)および第38号(31年3月
発行)でお知らせし、平成31年
3月25日付で市長に意見書を
提出しました。

▼その後、平成31年4月26日
付で回答があり、5月16日開催
の第2回地域協議会において、
市教育委員会から回答について
説明を受けました。

※回答書写しは、裏面をご覧
ください。

▼今後は、教育委員会が主体と
なり、児童にとってより良い環
境を再構築していくことになり
ます。
まずは、三和区の望ましい姿
について、保護者がどのように
考えているのか、どのような将
来像があるのか、意見を十分聞

〈意見書の内容〉
地域住民の意向を十分配慮した上で、三和
区内の子どもたちがより良い教育環境で学べ
るよう、三和区内の小学校1校化を早期に実
現することを望む

●児童数の推移(見込み) (令和元年度)

学 校 名	人 数
里公小学校	157人
上杉小学校	59人
美守小学校	58人
合 計	274人

(平成36年度)

学 校 名	人 数
里公小学校	116人
上杉小学校	41人
美守小学校	56人
合 計	213人

●市の小中学校適正配置基準
(平成22年3月策定)

*学校としての規模
1学年2〜4学級で、全校では小学校
で12〜24学級、中学校で6〜12学級
の規模

*学級としての適正規模
1学級が20人以上30人以下の児童・
生徒からなる規模

*適正な通学時間の限度
小・中学校ともおおむね30分以内

いた上で進めていくと話があり
ました。
▼最後になりましたが、これま
で意見交換会やアンケート等で
保護者の方を始め、ご協力いた
だいた皆様に改めて感謝申し上
げます。

上越市長からの回答書（写し）

上教総第2766号
平成31年4月26日

三和区地域協議会
会長 松井 孝 様

上越市長 村山 秀 幸
(教育委員会 教育総務課)



三和区小学校のあるべき姿に関する意見について（回答）

平成31年3月25日付けで提出のあった三和区小学校のあるべき姿に関する意見について、下記のとおり回答します。

記

貴地域協議会におかれましては、区内における小学校のあるべき姿について、平成28年度から3年間に渡りご審議いただくとともに、保護者をはじめ、地域住民の皆様のご意向の把握に尽力いただきましたことに感謝申し上げます。

市教育委員会では、学校の適正配置に向けて、平成22年に「上越市立小中学校適正配置基準」を定め、過少規模校や過大規模校の課題の解消に取り組んでまいりました。

また、全市的に少子化が進行し、小中学校に入学する児童生徒の減少が更に進む状況を踏まえ、当該適正配置基準について、当市の現状に見合い、かつ将来を見据えた指針となるよう今年度見直しを進めるとともに、複式学級が存在又は今後発生が見込まれる学校について、教育委員会が主体となり、保護者に対して当該校を取り巻く状況を説明し、教育環境に関する情報共有や意見交換を行っているところであります。

三和区内の小学校におきましては、今年度、美守小学校の複式学級は解消されたものの、各校で各学年1学級となり、今後は、上杉小学校における複式学級の発生や、里公小学校の児童数の急速な減少が見込まれることから、教育委員会としましても、児童にとってより良い教育環境を再構築する必要があると認識しております。

つきましては、教育委員会として保護者のご意向を確認し、三和区内の小学校の望ましい教育環境の姿をより明確にした上で、その実現に向けて取り組んでまいります。

提案事業の審査・採択 について

▼令和元年度の三和区への配分額は610万円です。

募集は4月1日から4月19日まで行い、14件の提案がありました。

5月16日の地域協議会で、提案事業のプレゼンテーションと審査を行い、13事業544万円を採択しました。

その後、6月6日から26日まで追加募集を行いました。提案がありませんでした。

(採択事業は、次ページのとおり)

三和中学校生徒との意見交換会のまとめについて

1月25日に行った中学生との意見交換会で提案のあった意見について整理し、地域協議会で協議しました。

三和区を「笑顔が輝くまち」にするには、関係団体が一体となって新たなまちづくりを考えていかななくてはなりません。

中学生の新鮮な意見を関係団体へ情報提供し、地域協議会として検討すべき案件が出た場合には勉強会等を開催し、協議していきます。

地域の課題をお寄せください

▼地域協議会では、区域における課題等について、審議していきます。(情報収集・意見交換・課題解決の協議等)

自主的審議事項として審議した結果については、市長に意見書として提出し、市政での実現を求めていくことができます。

三和区では、平成28年度から平成30年度まで「三和区小学校のあるべき姿」について審議し、意見書として提出しました。

皆さんも日常生活の中の課題について、気づいたことがあります。もしたら、地域協議会委員や事務局までお気軽にお声がけください。

なお、地域協議会は傍聴ができます。詳しくは、三和区総合事務所の総務・地域振興グループまでお問い合わせください。

◆地域協議会のうごき

平成30年度

- 3月25日(月) 第9回地域協議会
- ・三和区小学校のあるべき姿」の意見書について ほか)

令和元年度

- 4月25日(木) 第1回地域協議会
- ・三和区小学校のあるべき姿」の意見書の回答について ほか)
- 5月16日(木) 第2回地域協議会
- ・令和元年度地域活動支援事業のプレゼンテーション及び審査について ほか)
- 7月11日(木) 第3回地域協議会
- ・地域課題について ほか)

◆今後の予定

- 9月中旬 第4回地域協議会
- ・(内容は未定)

編集後記

私が地域協議会委員となり始めての自主的審議事項が「三和区小学校のあるべき姿」でした。協議するなかで、保育園・各小学校の保護者の皆さんや地域住民の皆さんと意見交換会等で直接色々なご意見をお聞きでき、大変有意義な経験でした。結果として意見書の提出、市長からの回答書が得られたことに感謝申し上げます。

また、地域活動支援事業においてもプレゼンテーションやアフターフォローを通し、提案者の方々の熱い思いを感じる事ができました。今後も多くの提案をいただき、ますます活気に満ちた三和区になるよう、共に頑張りたいと思います。

丸山孝明 記

【編集委員】

松井隆夫
丸山孝明
宮沢和一

令和元年度 地域活動支援事業 採択事業一覧（受付順）

事業名	提案団体	事業の概要	採択額 (千円)
三和スポーツ活動振興事業	三和クラブ（青年野球クラブ）	幅広い年代が活動するクラブの劣化したユニフォーム（Tシャツ）を新調し、選手の野球に対する機運を更に醸成させる。また、継続して三和ジュニアへの技術指導等の支援を行うことで、子どもたちの健康増進を図り、選手の育成に取り組む。	892
三和ウォッチング事業	三和まなびの会	地域の文化財等について講師を招いて現地研修やセミナーを開催し、現状を知り知識を深めるとともに、若い人の興味・関心の喚起につなげる。	80
小・中学生が「三和を愛する心を育む」ための事業	三和の子どもを「共に」育てる会	「同和教育」などの講演会の開催や、さんわ祭りの取組等を通じ、児童・生徒の豊かな心を育み、地域とのつながりを深めることにより、将来の地域社会を担う人材育成に寄与する。	861
三和婚活支援事業	地域を大切にする会	男女の出会いのきっかけを作るため、婚活パーティーを開催・支援し定住人口の増加を図る。	120
輝く三和の食材「箸やすめ」事業	地域を大切にする会	三和区の食材を使用した調理実習を開催し、専門家からアドバイスを受けながら、三和区の特産品を作る。また、三和区の食について、次世代に伝承する。	176
屋外イベント出演者の暑さ対策事業	NPO 法人三和区振興会	イベント用大型テントを購入することにより、出演者の防暑対策を行う。また、他のイベントや町内会等の各団体への無償利用が拡充され、地域の活性化に資する。	590
さんわ祭り周年記念事業	さんわ祭り実行委員会	さんわ祭り5周年の記念事業の一つとして、歌謡ショーを開催し、地域住民の一体感を醸成する。	719
伝統芸能の維持・継承と子供の健全育成事業	岡田町内会まちづくり協議会	岡田地区の伝統芸能「春駒」、「手踊り」を次世代に継承・維持するため、練習用の駒頭とササラを整備し、地域の活性化を図るとともに子どもを地域全体で育てようとする機運を高め、健全育成に寄与する。	49
高齢者いきがい支援事業（ときめき広場）	三和区老人クラブ連合会	講演会を開催し、高齢者の生きがいづくり、絆づくり、健康増進を図る。	362
三和で採れた米と野菜で食育活動事業	三和食育の会	三和の食材や無添加で伝統的な調味料を使用した料理教室等を開催し、三和の食材の良さや食の大切さを知ってもらい、郷土料理を広めることで、地域活性化、健康維持を図る。	128
三和の子どもたちの健やかな成長を支援する事業	NPO 法人 さんわスポーツクラブ	運動部で活動する中学生に対して効果的な運動や栄養などの専門的な学びの機会を提供するとともに、休日等の部活動に地域の指導者を派遣することによって部活動を支援し、地域とのかかわりを深め、教職員の負担軽減を図る。	1,043
スポーツ競技力アップと人材育成事業	NPO 法人 さんわスポーツクラブ	プロジェクターの購入により、講習会やプレゼン、競技力のスキルアップが図られるとともに、地域活性化や人材育成に寄与する。	322
三和ジュニア野球活性化事業	三和ジュニア野球	野球用具を更新することで、地域のスポーツ振興及び子どもたちの健全育成を図り、子どもたちの活動を通して地域の活性化に繋げる。また、地域に支えられていることを学び感謝する気持ちを育み、地域を誇れる人間形成に資する。	98
合 計		11 団体 13 事業	5,440